

行雲流水

No.250 令和4年9月29日発行

生徒諸君一人ひとりが、「マナビアン」の種を持っている

校長 寒河江 正人

私は、いつも思い描いている。

いずれ、本校を巣立つ、生徒諸君一人ひとりが、

自分の意志で決めた「**自分の未来への扉**」をこじ開けようともがく姿を。

私は、いつも願っている。

いずれ、本校を巣立つ、生徒諸君一人ひとりが、

自分の意志で決めた「**自分の活躍の舞台**」に、顔を上げ、胸を張って、立っている姿を。

その「**自己実現の姿・形や時期**」は、生徒諸君一人ひとり違っていい。

早い・遅い、上手・下手、得意・苦手を他の人と比べる必要は、ない。

大切なのは、「**自分が、どうありたいか。**」である。

それが、「**きみのマナビアンの種**」だ。

「学びの素晴らしさは、誰も、それをあなたから奪えないことだ。」

B・Bキング アメリカ音楽誌「ローリングストーン」が選ぶ歴史上最も偉大なギタリスト

一般的に、「**学ぶ**」とは、**誰かに教えを受けたり、誰かを・何かを見習ったりして、知識や技能などを習得すること**をさす。

また、「**学習**」とは、**知識・技能・行動・価値観などを新しく獲得したり、さらに修正したりすること**をさす。

「**経験**」によって、私たち人間も含めた動物の「**行動が変容する**」こともさす。

こうした活動や経験を繰り返す行う学習を「練習」と言う。

「様々なことを学び、失敗を恐れず、

前向きに乗り越えていける人は、どんどん伸びていきます。」

にとりあきお
似鳥昭雄

「ニトリ」創業者 ニトリ・ホールディングス代表取締役会長

君たち生徒諸君一人ひとりが、「**マナビアン（主体的学習者）の種**」を持っているんだよ。

「**自分が、どうありたいか。**」その種に水をあげ、日の光を当てて、その芽を育てよう。